

## 地区別意見交換会 記録(概要)

開催日時	令和元年11月13日(水) 午前10時00分～午前11時30分		
開催場所	日光公民館 視聴覚室		
出席議員	川村寿利(代表者)	生井一郎	小久保光雄
	大島浩	三好國章	
参加者数	19人	(傍聴者)齋藤伸幸議長、齋藤文明副議長、瀬高哲雄議員、大橋博信日光行政センター地域振興・防災係長、酒井喜成清滝出張所長 他1名	
報告内容	地域のことを教えてください！		
市民意見	議員意見		
<p>日光市は広域合併しその結果、今の旧日光のまちがどういう状態かは皆さんも感じていると思う。あまりいい結果は出ていない。衰退しているとも言っている。観光協会などから、日光に來訪する客数は示しているが、決してお客さんの質がいいとはいえない。お金を落とさないお客さんばかりである。日光市のためになっているとは思えない。特に、大きな票を持つ都市(地区)が我がもの顔で市を執行することは問題だ。むしろ小さいところこそ目を通して、細かく吟味しなければならぬ。私たち旧日光市民は、もう少し日光というまちの売り込みなど努力してきた気がする。合併とは何かと考えると、合併はまちをだめにするのかと。日光市ばかりでなく、全国的にそういう傾向がある。そういうことを考えると、もう少し根本からまちの在り方を考えていかなければならないと思う。</p>			
<p>日光市は観光都市であることを忘れてはいけない。お客さんが来るかを1番に考えなければならぬ。その地域を重点に資本投資をしなければならぬ。行政としても日光市民(住民)としても、皆さん貧乏でお金がない。お金がなくてまちの復興はできない。これからまちの復興をさせるには、まず知恵とお金が必要であると考え、もっと日光市を広く、例えば、東京中心の大企業、外国資本、そういったことも含めて、まず資本を導入しなければ何もできない。安倍総理が1年間によく外国を訪問している。これが、長としての仕事かと思う。日光市長も、役所には立派な職員がいるのだから、役所の仕事は十分に部下がやっているのだから、長たるものはもっと市外に出て、もっと活性化につながるような活動をしてもらいたい。</p>			
<p>日光地域には総合会館又は旧日光総合支所などは文化財に値する建物が沢山ある。これを活用するという。文化財をどうやって活用するか、保存も含め民間に委託して使用してもらおう。家賃を取って貸し、支出だけでなく収入に繋がることを検討し、もっと日光の資産を生かしていくことを含め考えなければならぬ。議員の先生方がいるが、票が欲しいために、どうしても福祉関係に重点がおかれてしまうのは、わかる気がするが、根本的に福祉でも何でも日光市民がよくなるには日光市が豊かにならなければならない。日光市を豊かにするには税収を増やさなければならない。税収を増やすには活性化をしなければならぬ。旧日光市は非常に悪い。今、3万3千人で日光市政になったが、旧日光市民は1万2千人位で、3分の1になっている。原因はいろいろあるが、やはり古河という大きな資本が衰退しているのが一番大きな原因で、大企業誘致を真剣に考えなければならぬということ、議員に考えてもらい、まちを良くすることから、収入を増やすことに重点を置いて考える。お金がないから、いろいろ縮小していく。総合会館の問題もあるが、これはいい建物である。できた当時評判も良かった。未だに、このスタイルの総合会館は国内でも珍しい。日光市としては、代々、明治・大正と文化財になつた建物が数多くあり、指定を受けている。総合支所も同じで、渋沢栄一が関わった建物であると、ネームバリューも非常にいい。そういうものも生かせない状態である。総合会館にこだわるのは、私は昭和生まれの人間である。何とか日光に昭和の遺産・文化遺産を残したいという思いがある。旧日光市民がほねをおって、お金を出し合い、建てたものが今の総合会館である。それは昭和の文化遺産として残したい。単なる経済的な理由でなく、昭和時代のただひとつの遺産を残す、そういう文化的な認識も持って考えてもらいたい。</p>			
<p>駐車場の問題。戦後、日本は自動車社会になった。もう50年以上日光市の渋滞問題で苦勞している。未だかつてこの渋滞問題を解決しようということが出てこない。こんな市町村はあるのかと。50年も60年も経ってみんなが苦勞しているのに、何の話も出てきていない。渋滞の原因が何かというと総合会館のそばにある駐車場である。そこに車の出入りが有るので渋滞が起きる。この駐車場がなくなれば、交通渋滞は解決する。総合会館を壊した後に駐車場を作ると。これ以上渋滞を増やしてもらいたくない。もう少し地元のもの意見を聞いて、対処してもらいたい。これ以上の渋滞問題は増やしてもらいたくないこと、便利にすることが、日光市のためになるということではないと、日光は便利すぎて日帰りしてしまう。日帰りができないような観光都市にすべきではないか。そうすれば、お客さんがゆっくり日光を觀賞し、日光の良さを分かってもらえる。日光に行くには、2万・3万のお金では、日光見物できないという考え方で都市づくりをした方がもっと豊かな環境ができるのではないか。日光をゆっくりと干渉したいという人のためになるのではないか。こんなお客さんに苦勞をさせて、平気でいられる心理がわからない。</p>			

市民意見	議員意見
<p>知事と語ろうという会に出席し、意見を述べた。知事から「これから検討する」という回答だったので、市議会にご尽力いただき1日も早い実現のためにお願いしたい。①世界遺産の博物館の建設をして欲しい②日光明峰高校に観光料を設立して欲しい③現在、自然博物館で明智平の展望台にカメラが設置されている。このカメラは華厳の滝・中禅寺湖・男体山を映すこともできるカメラが備えつけてある。(平成3年設置)その後NHKが平成10年度位に設置して、八丁出島の紅葉や男体山・戦場ヶ原の方まで映り、NHKで放送された。いいものだが、十分に活用されていない。戦場ヶ原にカメラをもう1台設置し、戦場ヶ原・湯滝・太郎山・白根山も見れるようなカメラを設置し、防災にも観光客にも、自然の草花等をJR・東武日光駅前にカメラを3台設置し、リアルタイムで現状の風景を観察できるようなものを設置して欲しい。</p>	
<p>台風19号の時、志渡淵川が、今まで60年住んでいるが、初めて増水を見た。午後11時15分に危険箇所(1ヶ所)を見にいったら、あと20センチ増水すると、若杉町はもちろん、七里地区の住宅に水が流れる状態になった。今まで、過去に1度オーバーしたことがあるが、今より嵩が低かったときだった。まだあと50センチ位コンクリートを高くして20メートル位やってもらえれば安心・安全・安眠ができるので、県に市議会から要望してもらいたい。今回の台風19号で市から防災の情報がなく、非常に不安だった。案の定、奥日光に大量の雨量があったとのことで、そのためかあれだけの増水となり、あと100ミリ降ったら、大変な災害が起きたのではないかと思う。市から情報を各自治会長の方にもらえれば、住民の方に反映したいと思うので、そういう方策がとれるか検討してもらいたい。</p>	
<p>財政の問題で、市長はお金がないからと言って、何事もけているようだが、財政は基本なので、日光の現状がなぜそういうふうになってしまったのか、私は素人で分からないが、民間は会社の合理化を盛んに行っている。市も国や県からのいろいろな条件はあると思うが、合理化を是非やっていただきたい。合併当初は1,000人程度の職員がいたとのことで、現在どのくらいの職員がいるか分からないが、前市長は100人ずつ減らすと言っていたが、それが実現されていないような感じがする。人口も8万位に減っていて、これからも減る傾向にあるので、嫌われると思うが、職員の合理化を思い切ってもらいたい。市民サービスも、いろいろな補助金が300件程度出ていると思うが、その補助金も検討してもらいたい。1番不満に思っているのは、人権擁護委員が毎年出すカレンダーが2月頃配布される。カレンダーというのは1月1日から使うものだ。2月中旬に配布される。それでは、無駄金なので、あれはいらぬ。はっきりと議員から伝えてもらいたい。市民税は130億円位あるとのことだが、人件費はどの程度あるのか。全体の4百何十億の予算のうち、人件費は25パーセント位かかっているのだろうか。そういうものを減らさないと、市の財政は円滑に進まない。民間と同じ感覚で合理化を推進してもらいたい。</p>	
	<p>2人の方から、日光の将来のビジョンに対しての提案、そして観光・財政・補助金のあり方の提案があったが、みなさんから考え方がありましたら・</p>
	<p>交通渋滞については、観光客にスムーズに日光の歴史を見てもらうためにも、解決しなければならぬ。西参道の駐車場が原因とのことだが、そこからは大したことはない。私も何回も渋滞の時に出てみているが、神橋のところで東照宮に行く側と清滝に上る側、あそこは途中で2車線になるが、1車線で上って行って、なかなか東照宮の駐車場に行きつかないというところで大渋滞がおきている。お客さんに長い間滞りしてもらって、お金を使うということにおいたら、すぐ車を渋滞なく、まちが歩けるようにするには、第1点は東照宮の駐車場をなくす。なくす前に私の考えは、霧降大橋から上鉢石の裏まで河川敷の無料駐車場を作ってもらおう。</p>
	<p>総合会館。歴史あるもので、残してもらいたい。旧日光市民はあれは残したい。けれども耐震補強の面で無理であろうということで、解体するという話が出た時に、何回か旧日光市民の皆さん、総合会館の話について、なんとか存続とかいろいろ話が出ていて、市長は民間に任せるというようなことを言ってしまった。そこから問題が起きた。どうしても耐震補強が効かないということで、壊すとすれば、4階建てにして、1階は総合会館的なもの、2・3・4階を駐車場にしてはどうかと。ということは、2・3・4階はお金がかからない。日光市役所がコンクリート・鉄筋だけで約9億円。規模にもよるが、それで作ったとして、4階建てにしても金はそのなにかからない。かかるのは市民が使う多目的広場としての1階だけだ。駐車場を3階にすれば、だいたい年間5,000万円位の料金が徴収される。単純計算だが、あそこに6億円かかっても、年間1億5,000万円の利益が出ると。そうした場合には、何ら金をかけなくても作れるのではないかと。</p>

市民意見	議員意見
	<p>交通渋滞。5千何百万円のうち管理費で3,000万円近い金がかかると行政が言っているが、管理費はかからない。まず立体駐車場にした場合、1階からどんどん入れていく。出る時にお金を払えばいい。そうすると人件費はそんなにかからない。料金の徴収は銀行などそういったところに行ってもらえばいい。いろいろなことがあるが、まず日光の道路渋滞緩和は東町で、東照宮の駐車場で混んでしまうのだから、あの駐車場をなくして、そのかわり、大谷川右岸に駐車場を作れば、相当の緩和にもなるし、お客さんは歩くので、相当な渋滞緩和になるのではないかと考えている。これは大成建設で作ったのだと聞いている。大成建設に聞けば、耐震補強はしなくても大丈夫だとこのまま残せると。議会としても大成建設に確認すべきかと。</p>
<p>総合会館は、市の発表する値は0.65という数字で今の耐震性ではぎりぎりになんとか耐えられると。国としては0.75欲しいという耐震性の値である。あと0.10の補強をするだけで、十分に耐えうる建物になると。日光市の地域の安全とか、これから日光が発展させるという意味ではどうしても大型の建物は欲しいわけだ。そういうことを考えて後向きでなく、前向きに考えてもらいたい。総合会館に対する経費が、8,500万円という数字がこの前出たが、それは、減価償却を入れた数字であって、減価償却は何のための減価償却なんだと。あれは、維持管理するための減価償却である。それをみんな他に使って、金がないからできませんではおかしい話だ。日光地域の人はあれがなくなったら今市まで行かなければならないのか。日光地域だけでなく、広域的にマラソンなんかに使われるが、それが、今市文化会館でいいのか。使いようによっては、いろいろな意味で日光総合会館の方が使える。もっと民間に自由に使わせる環境を作ってもらいたい。そうすれば、赤字にはならない。</p>	
<p>赤字だから、財政が苦しいからということであれば、ニコニコ本陣は2億・3億という赤字だ。あれを壊した方がいい。そういったことを考えて、先生方にも検討してもらいたい。ニコニコ本陣は生かす方法があるのではないかと。地元の人はおとなしいから言わないが、あれが出来たためだめになってしまった。周りの店がみんなやっていけなくなってしまった。まちなかを壊すことをやったわけだ。それでいて、ニコニコ本陣は大事だからと、日光総合会館は経費があるので壊すというのは、あまりにも乱暴すぎるのではないかと。駐車場はいりません。駐車場を作るなら憾満ヶ淵、高速道路脇に、大きな土地がある。あそこ土地は県に依頼して、県に駐車場を作ってもらおうという案もある。近くに駐車場は作らせない。もちろん、山内・境内というのは観光都市として、あそこは、国立公園特別地区である。あの中に駐車場に入ったり、バスが入ったりするのはおかしい。他の都市を見てきてもらいたい。今はわからないが5～6年前は鎌倉の運営は黒字だ。それでいて、ニコニコ本陣は大事で、日光総合会館は経費があるので壊すというのは、あまりにも乱暴すぎるのではないかと。民間の力をもっと利用したということだ。なんでもかんでも市でやるのではなく、民間を利用することをもう少し考えてもらいたい。</p>	
	<p>まず、日光を潤わせるにはどうしたいのかということ、観光客に歩いてもらう。それで、お店をのぞきながら品物を買ってもらう。これが、日光市を富ませる一番の原点である。車社会において、駐車場がなければどうにもならない。ただ、駐車場の場所を考えたらどうかということ。日光総合会館をなんとか残したいが、耐震補強がだめだと。それを壊した場合、建て替えてくれというのが、日光市民誰しもの要望だ。日光総合会館の大ホールが年間何組使って、小ホール・多目的ホールがどうなのかということ、全てで何が出てくる。全てにおいて赤字である。それを黒字にするにはどうするのかは、4階建てにして、2・3・4階は駐車場にして、利益をまず得ること。観光で何かの集まりがある時に、大きな団体やイベントで総合会館みたいなものがなければだめだ。なんとしても作らなければならない。</p>
	<p>今の市長さん、一生懸命財政が厳しい厳しいというけれども、日本の国家予算、明治元年に3,300万円。これがインフレによって今まで成長している。目の前の借金だけを見て硬くならず、これから少子高齢化になってどうしていくという中においたら、いろいろな手法があると思う。まず、1点目は歩いてもらう。この混雑を防ぐには、東照宮の駐車場はやめてもらう。文化財の下、排煙たいて走っているところはない。観光バスがあの中を走っていると知らない。本当に保存していくのならば、中で排煙が出ないような環境作り。自分で長く先祖代々住んでいる家でも壊すのだから。とっておかなければならないのは、旧日光市役所だ。あれはまちのシンボルとして、なんとしてもとっておく。その中で、11月か今年中に上の屋根のペンキを塗り替えている。これは皆さんがなんとしてもとっておく。</p>

市民意見	議員意見
	<p>前の消防庁舎を壊す時に、あそこに電車を置くという話があった。でも、景観が壊れると。その電車は東武駅に持っていくことになった。昔こういうものが走っていたという、日光市として貴重なものだから。東武駅前に置けば、東武鉄道も喜ぶし、来たお客さんも見ていけるし、環境が壊されないですんだということで、これからこれだけの議員さんも来てくれているので、多分渋滞の緩和、いろいろな文化財を取っておくことにも力を入れてくれるだろう。</p>
	<p>今まで、建物・駐車場そういった意見が出たが、他にみなさんから何かありませんか。</p>
<p>駐車場の件で、東電の第1発電所と第2発電所間の広大な土地。あそこに、当初インターチェンジを作って、車を降ろすという計画があった。匠町第1自治会だが、あそこは憾満ヶ淵から出てきた道路は広がっている。あれは、それを想定して、あそこに駐車場ができて、車がよくなるようにというかたちで、普通の家の自治会の人数なら、あのような広い幅の道路は必要ない。だが、将来のことを考えて、あそこには作るというかたちにした。ちょうど、西町がすっぽり入るくらいの土地があそこにある。あそこに駐車場を作れば、よかったと思う。</p>	
<p>高速道路からすぐ入れる。</p>	
<p>高速道路は東町さんが主張して、あちらに降りるところができたのだが、あれはなくて、西町にくるのが最初の案だった。今は、清滝まで抜けるになったので、昔の状態の利用価値からすると半減してしまっただが、まだそれでも広い土地がある。誰の土地か知らないが、上手に取得してもらい、東電の水路に蓋をしたりして使えば、土地が生きてくる。そうすると、観光客に歩ってもらうことにはなるが、渋滞とは離れたところなので駐車場を検討して、今の状態からしても少し降ろせば大丈夫なので、それは是非検討すべきだ。</p>	
<p>山内の二社一寺は観光として素晴らしいところとして意味があると思う。奥日光の自然も素晴らしい観光の場所、資源だと思う。第三の資源があると思う。それは、西町地区には文化財がいっぱいある。西町観光ガイドというかたちでホームページを作って、観光のためになっていくという気持ちもあったが、西町地区はいろいろなものがあるので、話がでた逗留型観光は、旧日光市の政治市政だったと思う。今は安倍総理が言われているように、外国からお客さんがどのくらい来たかということが中心になっていて、日光の場合は日帰りで帰ってしまう。韓国・中国からお客さんが来る。成田にお客さんが降りる。そこでバスを待機させていて乗せる。1番日光で安いのが、二荒山神社の駐車場で、その駐車場に車を入れる。その後、東照宮を見て、お金を一切落とさずそのバスに乗って次の観光地へ行ってしまふ。ひとつも日光にはお金が落ちない。そういう観光客が増えるのが、安倍総理は数が増えれば潤っていると判断しているのかもしれないが、東京の方ではお金を落としているかもしれないが、外国人はお土産を買うという習慣がないようなので、あまりお金が落ちない。これは、日光でないと買えないというものが開発できれば別だが、逗留型観光を指さないで、日光の潤いはないと。</p>	
<p>東照宮は、自分のところだけ潤えばいいではない。東照宮は拝観料だけで我慢してもらい、テントを張ってお土産を売ったりしない。駐車場もやめる。二社一寺全部やめてもらうという形だと思うが、あそこは入ったら閑静なところで、空気が澄んでいて、神域にきたという感じにしてもらいたい。観光客は、周りを歩いて観光を楽しむ逗留型を指さないで、日光の発展はないと思う。西町地区は観光の場所が点在しているので、神橋から憾満ヶ淵まで市でお金を投資してもらいたい。遊歩道で、車を一切通さないというかたち。大谷川の縁のところの道を整備して、非常にいい気持ちで観光客が歩けるかたちで憾満ヶ淵までお客さんを誘導してもらいたい。輪王寺で大日堂を復元して建ててと思うが、憾満ヶ淵から大日堂に行って本堂にまわると、植物園、寂光の滝がある。戻ってくると田母沢御用邸、侍屋敷がある、真光協会がある。町内であれば石升もある。西町地区観光ガイドというホームページがあるので、一度ご覧いただき、どんなふうにかいてあるか見てもらいたいと思うが、逗留型の観光を目指す、第三の観光スポットとして西町地区を利用してもらいたい。あそこは、修学旅行にも使える。かたまたまところなので、先生が要所に待っていて、後は真ん中でグループ行動させていけばいい。イヤホンガイドであるとか、自転車の整備をしたりして、車でなく逗留型を目指す形の観光に利用してもらいたい。資源はたくさんあるので、今は東照宮と奥日光だけしか見ないので、そうではなく、西町地区にだってある。輪王寺の三仏堂はミシュランガイドでは二つ星。東照宮は三つ星で憾満ヶ淵は二つ星だ。外国人がみると、憾満ヶ淵も評価は高い。西町地区を自分で歩くような形の観光を市で整備してもらって日光市の発展につながるのではないかと。</p>	

市民意見	議員意見
<p>東武日光駅から、霧降大橋を渡って少し入ったところで、だいたい徒歩で20～25分位のところだが、駅に近いこともあり、外国からの観光客が歩くことが非常に多い。ここには、霧降アイスアリーナもあり、近くには木彫りの里や釣り堀もある。日光を見捨てないでほしいという気持ち強い。日光の自然公園に指定されている地区だが、ここの手入れが非常に悪い。大勢の人が歩いてくるが、駅から釣り堀茶屋までの道路に公衆トイレがひとつもない。そのため、民家のトイレを借りたり、木彫りの里に野外ステージがあったり、経費がかかるので取り壊すという説明があったが、要望してトイレと野外ステージを残すということになったようだ。日光連山が見える見晴らしのいい東屋が2つあるが、その辺の道の草が生い茂っていて、時間があれば草刈りをするようにしているが、高齢化社会で思うように手入れができない。荒れ放題の状態になりつつある。かなりお金をかけて整備をしたところなので、手抜きをしないように手入れをしてほしい。</p>	
<p>旧日光市で西町地区をウォーキングトレイル事業をやって整備したが、その後のメンテナンスが良くない。この事業で歩道を石張りにして素晴らしくしたが、花石町の町内だけ歩道が未整備のため、県土木事務所に完成させて欲しいと要望した。日光市にもこの事業の完成をお願いしたい。</p>	
<p>日光総合会館の件がでたが、日光地域の49自治会と日光地域選出の5人の市議会議員とで要望した。市営の駐車場と総合会館の土地は今の日光市が持っている最優良の資産だと思う。あの資産を最大限に生かす方法は何かということで考えてもらいたい。それは、駐車場の機能の充実と、耐震の問題とランニングコース、今の日光市の人口規模でどうかという問題もあり、自治会としては、撤去はやむを得ないだろうということで要望した。文化的な価値がどうかという問題もあるが、いかに日光にきた人の滞在時間を長くしていただけるような方法は何かということ。これをやるためには、渋滞解消や社寺の中の交通問題の解決もしなければならぬ。大きな方向性としては、社寺の中の滞留時間を長くして、それが地域の中に出ていくという方法を考えなければならぬが、そうなるといういろいろな問題が発生してくる。例えば、日光で産出するものが魅力あるものなのか。以前、市にも提案したが、本当に6次産業がやられているのか。各課バラバラでやっている状態がある。今市地域で産出したものをどう加工し、それを日光地域で売り、時間があれば泊まると。そういったものが市の方でなされていないのか。</p>	
<p>10月の知事への要望で、二社一寺で学生が東照宮だけ見て時間がなくなって帰る。個別の既成の文化的な施設をただ見て帰るというのではなく、もう少し掘り下げた観光はできないのか。日光を紹介する、情報発信するというような施設はないのか。世界遺産になって20年経つが、まだできていない。文化庁が世界遺産に指定するときに言ったことが、情報発信機能的なものを作ってくれと。市は約束したかどうかはわからないが、数年前に市が文化庁に行ったときに、文化庁の課長からもっと掘り下げた観光ができないのか、そういうふうな施設を作ってはどうかと言われたようだが、それがどうなっているのかわからない。日光に子どもたちがきて、そこで日光の全体的な像をつかんでくる。インターネットでとればよいというが、各個人が探すので差があると思う。そういうものがあって、社寺とドッキングさせて滞留時間を多くしていくことで、地域に波及していくのではないのか。</p>	
<p>皆さんは、広大な話をしてしたが、身近な話をしたいと思う。6月と11月にクリーン大作戦で町内を清掃するが、その時に気が付いたのが、上鉢石町には唯一の無料駐車場がある。駐車場から山を見ると非常に景観がいい場所である。この11月に見たら、木が繁茂して、景観が損なわれている。それと同時に、今回の台風19号で川が増水した時に木が流れなくてよかったと思った。この木は10年位前に県土木事務所で切ってくれて、何本が残ったもののような。この木が濁流で流れ、下流の流域の方に何か影響があるのではないのか。議会から県土木事務所に言っただけ、対処してもらいたい。これは、上鉢石町の駐車場だけの話でなく、安川町の流域にも同じことが言えると思う。予算の関係もあるかと思うが、早急に撤去してもらいたい。景観よりも河川の危険さで今回の提案をしたいと思う。無理であれば、地域の自治会長から要望書を提出することも考えられるが、そこまでのことをしなくても、話をすればやってくれるのではないかとと思うので、ご協力をお願いしたい。</p>	
<p>同じことだが、霧降大橋のところも40年位そのままの状態になっている。</p>	
<p>駐車場は日光市だが、河川は県土木事務所の管轄かと思う。</p>	
<p>神橋から総合会館への道路の淵の木は、県土木事務所の担当課に言って、2回くらい切ってもらった。それは、県土木事務所の仕事かと思う。</p>	
<p>上から流れれば、神橋にひっかかるとか、ダムにひっかかるとか、下に行けばひっかかるとかある。</p>	

市民意見	議員意見
<p>観光客が道路からずっと歩いていくと、素晴らしい景観があるので、木が伸びるとどうしようもないのでと要望したことはある。</p>	
<p>日光のよさと、悪い点も皆さん知っていると思う。観光客に聞くと日光のよさというのは、二社一寺、自然遺産も素晴らしい、その他日光に来たときは空気がおいしい、水がおいしい。しかし、空気が汚れている、昼間でなく夕方。今市地域に行くところどこかで燃やしている。煙が・・。スーパーマーケットの周りに行くと、夕方6時・7時になると煙がでてくる。日光地域も金曜日の夜になると煙が降りてきて、外国人の方が・・をやっている。何を燃やしているかわからないが、ずっとである。水は汚れていないが、日光地域・今市地域夕方歩いてみてください。これは事実だ。</p>	
<p>大沢地区の臭い、全然消えない。議会で一生懸命やってくれていると思うが、なんとかあの臭いも消してもらいたい。旧日光小中学校、高校、非常に生徒数が少なく、統廃合を進めているようだが、進まない。日光小学校に行くために、ある自治会で集まって子どもが歩いていく。交通安全員がボランティアで送っていく。これは大変である。安全な大型バスで、事故のあわないように送迎すれば、校長・教頭、諸経費が削れて、親御さんも安全になるのではないかと。小来川は10名いない。統廃合して、いい学校、いい先生、同級生、先輩・後輩がいるような学校をつくるのもひとつだと思う。今回の台風や地震・災害がくると油(灯油・ガソリン等)がなくなる。そうすると、組合・同業者の一部の方が、「安心してください。災害の時には私たちが優先的に来ますよ。」と言うが、油はこない。油断大敵というのは、油をたつことが大敵なんだ。消防署や警察に言ったが、自治体で、日光市・消防で地下タンクを埋めて、油を買ってもらえれば、緊急に出動するとき、正直ガソリンスタンドでは、日光市、日本全体的に対応できない。これは事実である。ブラックアウト。電気。これも油を使う。太陽光も一部蓄電できるかもしれないが、重機を使うには軽油を使う。何かを使うにはガソリン・軽油を使う。油屋さんは信用してはだめ。自治体に地下タンクを使ってくださいと言ってもきかないです。ですが、大田原・小山・足利は自治体で盛んに作っている。</p>	
<p>田中正造は知っていると思うが、巴さんと落合さんは知っているか。この方々は明治天皇に一番先に二社一寺をなんとかしてくれと直訴した方だ。日光総合会館に二人の偉業に対する大きい顕彰碑が建っている。なぜ日光市に市民が定住しないのだろうと。合併した時には10万人になると。旧日光市は昔、3万3千人から3万6千人いたと。今は1万3千人を割る。4～5年のうちに1万人切る。魅力がない。住みづらい。移動するのはどこでもいい。滞在型といううが、滞在するだけの魅力がない。ニセモノを作っているから。選ぶのは国民であり、海外の人だ。選ばれるためには、我々が努力しなければならない。税制が非常に不公平だ。所得税は全国一律だ。都会で働いている人も我々も。地方はハンディキャップがある。地方税、所得税、地方に住んだ方がお得ですよ。こんな馬鹿な話はないと思う。みんな都会に行ってしまう。話に聞くと、東京・神奈川・埼玉・千葉・兵庫・大阪、人口の6割が集まってくる。地方の方に税金安くします、情報発信できます、住みやすいですよ、安全ですよと日光市は先頭にたつて、巴さん・落合さんは命覚悟でやった。こんな矛盾はない。この前震災時、電気がシャットダウンされたが、東京は全然ない。油と水道がなかったらとにかく大変だ。</p>	
<p>議員の方々からの話を聞かせてもらいたい。</p>	
	<p>今回は、皆さんからの意見を沢山きくということで、答えるものに対しては、答える。</p>
<p>日本の場合、国会議員は地方から出ている議員が圧倒的に多い。それなのに、地方はなぜ衰退しているのか。アメリカや他の国の税制を考えると、日光でスーパーで稼いだお金はみんな東京に行ってしまう。本所に。これは不公平である。法人税は地方税にすべきだ。</p>	
	<p>今日のテーマ地域のことを教えてくださいということなので、よろしく申し上げます。</p>
	<p>知事との意見交換会の中で、世界遺産の博物館の建設を要望されているということか。</p>
<p>博物館と言わず、情報発信館、あるいは学習〇〇館。その中で、施設は簡単にできるかと思うが、いかにソフト的なものを充実させるかということである。それにはやはり、県にはいろいろな人材もあるし、市もいろいろ持っていると思うので、そういうものが協力してやったりするもの。</p>	
	<p>渋滞等がかなりテーマで議論されていたが、ひとつのものを集中させると、余計に渋滞が多くなってしまふのかと・・。</p>
<p>日光地域における渋滞の原因は何かというと、みなさんが言ったことが若干違うかと思う。とらえ方がいろいろあるかと思う。</p>	

市民意見	議員意見
<p>日光総合会館の駐車場を充実させれば、そこにとまった人が、情報発信館等を見学するとか学習するとかになるので、それができたから渋滞するということではないと思う。駐車場のキャパシティを増やせば、ある程度のものは解決するだろう。</p>	
	<p>建てる場所というのは、すごく大きなものが建つとなった場合、ある程度場所はどこののか。</p>
<p>今、問題になっている総合会館にも駐車場があり、安川町の交番の東側にもある。あれは、県有地なので、その辺を有機的に結合させれば、十分大丈夫かと思う。</p>	
	<p>ある程度、いろいろな観光施設の分散化とういうのも、渋滞緩和につながっていくのかと思う。</p>
<p>それは、地域がどういふふうを考えているか、あるいは都市づくりに関係すると思う。かつての日本は、いろいろな施設を都市の郊外に分散させたが、そういう時代ではない。大きなものを作ったが、そこに自動車等でいく労力がない。高齢化していけば、自動車に乗れないということもある。いかに、コンパクトに地域を生かしていくかが、都市づくりの大切なことだと思う。</p>	
<p>1時間半でなく、せめて2時間半くらいやってみなさんの意見を聞いていただきたい。年に1度や3年に1度なら1時間半は短い。みなさん短いと思っている。せめて、あと1時間位やって皆さんの意見を聞いていただければと思う。</p>	
<p>合併して、この日光地域だけ元気がない気がする。他の地区・地域はうまくいって活気がある気がする。市長が緊縮財政と言っているから、緊縮していたら、それは縮小均衡はできるが、市でなく、町の施策のような気がする。投資するところには投資して、活力を与えないといけぬ。鬼怒川には日本有数のホテル群がある。あそこに、日光のどこかに集めて送りこんであげるとかの発想がないといけぬ。</p>	
<p>お金がないという発想だけでなく、どうやったら市の財政が豊かになるのか、発想を転換して収益を、例えば、日光は沢山のひとがきている。観光税のあり方をもう少し市がしっかり検討して、税収があがる方向を。ないなと心配する前に、上げるためにはどうしたらいいのかを行政も議会も真剣に検討してはどうか。</p>	
	<p>その件に関して、この間の「戦場ヶ原」を読んだ人はわかると思うが、日光にかなりのお金がきている。観光税というのを昔3000万円？5,000万円？年間6,000万円いただいていたが、それが目的税だったため目的が終了して終わっている。今度はあらたに、二社一寺に協力しているのだから協力税をもらおうと。そこらへんの考えを持たないと。</p>
<p>市議会議員は市民の代表かと思う。その代表が提言すれば強いと思う。</p>	
	<p>後ろから応援する市民がいないと。</p>
<p>応援しているので、頑張してほしい。お金が入る(あがる)ことなので、絶対日光市民は賛成する。</p>	
<p><b>【班としての総括・所感】</b>      今回の開催に当たって参加者を集う手段として、地元議員の協力をいただき開催チラシの配布を依頼したことや、話し合いがしようにやすいように車座で意見交換会を行うことにした。その結果、想定を超える参加人数で活発な意見等の交換会ができた。      主な意見は、交通渋滞の緩和策の提言や観光客の滞在時間の延長および逗留型観光施策の取組、そして緊縮財政だけでなく観光税の早期導入など税収を上げるための施策を検討するような意見・要望等が多数あった。      このようなことから、市民の皆さまは更なる観光都市「日光」を目指して地域の課題等の改善に向け、真剣に考えている姿を改めて認識することができた。今後も行政と市民と協働で、日光地区の観光資源の深堀りや課題の改善等に向けた検討をする必要があると思われる。</p>	
<p>広報広聴委員長 様        上記のとおり、報告いたします。        令和元年12月20日        第5班 代表者 川村 寿利</p>	